

令和5年度総合防災訓練大綱の概要

- ・訓練を企画・実施する際の基本方針、国の訓練事項、地方公共団体の訓練への留意点等を示すもの
- ・継続的・計画的に取り組むべき事項に加え、既往災害からの教訓や社会状況の変化等を反映
- ・年度末から年度当初の時期に、中央防災会議で決定するもの

基本的な考え方

より実践的、効果的な訓練

- 過去の災害発生履歴等を踏まえた、地域の実情に応じた訓練の実施
- 発生時間帯や避難方法等について、より実践的かつ起こり得る最悪事態の想定を踏まえた訓練の実施
- NPO、ボランティア、災害中間支援組織と連携した訓練の実施
- 男女共同参画及び要配慮者の視点に立った訓練の実施



住民参加の津波避難訓練



冬期における避難訓練

防災訓練を通じた防災意識の定着、災害対応の改善

- 関東大震災から100年となる機会を捉えた普及・啓発に係る取組の実施
- 災害発生前の備えについて考え、早期避難を意識づける取組等の実施
- 訓練で得られた課題等を踏まえた個別避難計画の作成、マニュアルの改善等の実施



訓練後のワークショップ



防災訓練における防災用品の説明

デジタル技術の活用

- デジタル技術を活用した災害対応に備えた、実践的なシステム操作訓練の実施
- スマホアプリ等のデジタルツールを活用した訓練の実施



スマホで可視化した避難経路を避難訓練後に確認

